

令和3年1月29日

奈良県総合医療センターにおける職員（看護師）の 新型コロナウイルスの感染について

奈良県総合医療センターの職員（看護師）が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので、感染の経緯及び対応についてお知らせします。

○経緯等

感染者は、当センターの看護師で大和郡山市在住の30代女性です。

1月28日（木）看護師と同居の配偶者に味覚障害があったことから2名のPCR検査を実施したところ両名とも陽性と判明しました。

当該看護師は、症状は全く無く新型コロナ感染患者を収容している病棟に勤務しています。病棟内においては、感染防護具（PPE）を装着しており、食事についても病棟内のクリーンエリアにおいて、1人で摂っていました。

また、業務に従事する前には必ず健康確認を行っています。

○病院の対応について

当該職員の関係する病棟スタッフ54名については、健康確認と院内PCR検査を順次実施しています。（対象者は、看護師51名、看護助手3名）

1月28日に対象者のうち24名のPCR検査を実施した結果、全員が陰性でした。（実施した者は、看護師23名、看護助手1名）

1月29日に対象者の残り30名に対してPCR検査を実施しています。

（実施予定者は、看護師28名、看護助手2名）

あらためて職員全員と家族を含めた感染防止のための生活行動を行うよう周知いたしました。

○診療等への影響

現時点で感染した職員以外の職員並びに患者への感染は確認されていないこと、職員の勤務時の感染防止対策を徹底していることから外来・入院診療は継続します。

今後も関係する患者、職員等の経過観察を継続して行うとともに感染防止に向け、対応を徹底してまいります

○本件問い合わせ先

奈良県総合医療センター 特命院長補佐・兼事務部長
村田 庄司

TEL 090-5164-5953

FAX 0742-46-6011